

令和3年(2021年)12月17日

株式会社百五銀行

東京海上日動火災保険株式会社

株式会社ゼロボード

百五銀行、東京海上日動火災保険、ゼロボード 脱炭素経営支援に係る連携協定の締結について

株式会社百五銀行(三重県津市、取締役頭取:伊藤 歳恭)、東京海上日動火災保険株式会社(東京都千代田区、取締役社長:広瀬 伸一)、株式会社ゼロボード(東京都港区、代表取締役:渡慶次 道隆)の三者は、企業のカーボンニュートラルの推進を図り、ひいては、脱炭素社会の実現に貢献することを目的に、連携協定を締結します。

1. 協定締結式

- (1) 日時 : 令和3年(2021年)12月22日(水) 11時00分~30分程度
- (2) 場所 : 百五銀行 丸ノ内本部棟 2階 大講堂(津市丸ノ内 31-21)
- (3) 登壇者(敬称略) :
株式会社百五銀行 取締役常務執行役員 南部 昌己
東京海上日動火災保険株式会社 三重支店長 頼 雅之
株式会社ゼロボード 代表取締役 渡慶次 道隆
- (4) 内容 : 協定書への署名、出席者挨拶、写真撮影、質疑応答 等

2. 背景と目的

パリ協定では、産業革命後の気温上昇を、2度を十分に下回るよう抑え、1.5度までに制限する努力を継続することを目標としています。日本においても、2050年までのカーボンニュートラル(温室効果ガスの排出実質ゼロ)実現を目指しており、脱炭素社会の実現に向けて官民一体となった取組みが求められています。

こうした社会の実現に向けて、企業が抜本的な排出削減と成長とを同時に達成することが重要です。脱炭素の要請に対応しながらも、自社の競争力を強化するためのビジョンや計画を策定することが、生き残りや成長を大きく左右するものになってまいります。

そこで、株式会社百五銀行では、企業を対象とした脱炭素経営支援を実施し、脱炭素に向けた目標設定や戦略策定のご支援を行ってまいります。脱炭素について様々なソリューションを有する東京海上日動火災保険株式会社、CO2排出量算出・可視化サービスに強みを発揮する株式会社ゼロボードと連携し、それぞれの専門性を活かしながら、企業のカーボンニュートラル推進を図ってまいります。

3. 主な連携内容

- (1) カーボンニュートラルの普及啓発に関すること。
- (2) 事業者間の情報・意見交換の場づくりに関すること。
- (3) 脱炭素経営の取組を進める事業者のサポートに関すること。
- (4) CO2 排出量算出・可視化クラウドサービス「zeroboard」の導入支援に関すること。

4. 三者の取組みについて

(1) 株式会社百五銀行

再生可能エネルギー発電事業を含め、環境保全や環境負荷低減につながる事業への支援を積極的に行っておりますが、今後は営業店と本部が連携し、企業向け脱炭素経営支援を本格的に実施していく方針です。また、自社においては TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）への賛同を表明し、気候変動対応を含む環境課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

(2) 東京海上日動火災保険株式会社

お客様のカーボンニュートラルの実現・脱炭素社会への移行に向けた取組みを支援するグループ横断の組織「グリーン・トランスフォーメーション（GX）タスクフォース」を設置し、再生可能エネルギーの普及につながる保険商品・サービスの検討を行っております。また、TCFD 創設メンバーとして TCFD 提言の策定・公表に貢献するとともに、TCFD 提言に基づいた情報開示を行っております。

(3) 株式会社ゼロボード （ <https://zeroboard.jp> ）

CO2 排出量算出・可視化クラウドサービス「zeroboard」の開発・提供を行っております。「zeroboard」は、企業活動により排出された CO2 量を算出したうえで、温室効果ガス排出量の算定と報告に関する国際基準「GHG プロトコル」における対象範囲区分（Scope1～3）を可視化できるクラウドサービスです。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社百五銀行

営業開発部法人企画課（高山） TEL 059-223-2537

東京海上日動火災保険株式会社

三重支店津支社（萩原、大塚） TEL 059-224-0221

株式会社ゼロボード

広報 E-mail:pr@zeroboard.jp